

主イエス変容の日特祷

神よ、あなたは選ばれた証人たちに、み姿が変わり、み衣が白く輝く尊い独り子を、山の上でお示ししめになりました。どうかわたしたちに恵みを与え、揺れ動くこの世から救い、信仰によって、栄光の王の麗しいみ姿を仰ぎ見ることができるようにしてください。父と聖霊とともに世々に栄光ある主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 出エジプト記 34章29—35節

34:29 モーセはシナイ山から下りた。山を下りるとき、彼は二枚の証しの板を手にして
いた。モーセは、主と語るうちに彼の顔の肌が光を帯びていたことを知らなかった。30 ア
ロンとイスラエルの人々が皆モーセを見ると、彼の顔の肌が光を帯びていた。それで彼ら
はモーセに近づくことを恐れた。31 モーセが彼らに呼びかけると、アロンと会衆の代表
者たちが皆モーセのところに戻って来たので、モーセは彼らに語った。32 その後、イス
ラエルの人々が皆近づいて来たので、モーセは主がシナイ山で彼に語られたことをことご
とく彼らに命じた。33 モーセは彼らに語り終えると、顔に覆いを掛けた。34 モーセは、
主の前に行って主と語るときは、出て来るときまで覆いを外していた。そして彼は出て来
て、命じられたことをイスラエルの人々に告げた。35 イスラエルの人々がモーセの顔を
見ると、モーセの顔の肌は光を帯びていた。そこでモーセは、再び主と語るために中に入る
まで、顔に覆いを掛けた。

詩 編 第99編5—9節

- 5 わたしたちの神、主をあがめ // その足台のもとにひれ伏せ、神は聖なる方
- 6 神の祭司、モーセとアロン、神を信じるサムエル // 彼らは主を呼び求め、神は彼ら
にこたえられた
- 7 神は雲の柱の中から民に語られ // 彼らは与えられた諭しとおきてを守った
- 8 わたしたちの神、主よ、あなたは彼らにこたえられた // あなたは赦しを与え、罪に
は罰で報いられる
- 9 わたしたちの神、主をあがめ、尊い山で伏し拝め // わたしたちの神、主は聖なる方

使徒書 ペトロの手紙二 1章13—21節

1:13 私は、自分がこの体を仮の宿としている間、これらのことを思い起こさせて、あなたがたを奮い立たせようと考えています。14 それは、私たちの主イエス・キリストが私に示されたように、私がこの仮の宿を離れる時が間もなく訪れることを知っているからです。15 自分が世を去った後もあなたがたがこれらのことをいつも思い起こせるように、私は努めましょう。

16 私たちは、私たちの主イエス・キリストの力と来臨をあなたがたに知らせるのに、巧みな作り話に従ったものではありません。この私たちが、あの方の威光の目撃者だからです。17 イエスが父なる神から誉れと栄光を受けられたとき、厳かな栄光の中から、次のような声がかかりました。「これは私の愛する子、私の心に適う者。」18 私たちは、イエスと共に聖なる山にいたとき、天からかかったこの声を聞いたのです。19 こうして、私たちは、預言の言葉をより確かなものとして持っています。夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗いところに輝く灯として、この言葉を心に留めておきなさい。20 何よりもまず心得てほしいのは、聖書の預言は何一つ、自分勝手に解釈すべきではないということです。21 預言は決して人間の意志によってもたらされたのではなく、人々が聖霊に導かれて、神からの言葉を語ったものだからです。

福音書 ルカによる福音書 9章28—36節

9:28 この話をしてから八日ほどたったとき、イエスは、ペトロ、ヨハネ、ヤコブを連れて、祈るために山に登られた。29 祈っておられるうちに、イエスの顔の様子が変わり、衣は白く光り輝いた。30 見ると、二人の人がイエスと語り合っていた。モーセとエリヤである。31 二人は栄光に包まれて現れ、イエスがエルサレムで遂げようとしておられる最後のことについて話していた。32 ペトロと仲間は、眠りこけていたが、目を覚ますと、イエスの栄光と、一緒に立っている二人の人が見えた。33 この二人がイエスから離れようとしたとき、ペトロがイエスに言った。「先生、私たちがここにいるのは、素晴らしいことです。幕屋を三つ建てましょう。一つはあなたのため、一つはモーセのため、もう一つはエリヤのために。」ペトロは、自分でも何を言っているか、分からなかったのである。34 ペトロがこう言っていると、雲が現れ、彼らを覆った。彼らが雲に包まれたので、弟子たちは恐れた。35 すると、雲の中から、「これは私の子、私の選んだ者。これに聞け」と言う声がした。36 この声がしたとき、イエスだけがそこにおられた。弟子たちは沈黙を守り、見たことを当時、誰にも話さなかった。